

図形ツール / ペンツール

Illustratorにはドラッグして描ける図形があります。また自由に描くにはペンツールを使います。ペンツールは曲線も自由に描けるので、書き方さえ覚えてしまえばなんでも描けるようになります。ただ慣れるまでが難しいペンツールです。ここでは描く際のコツを解説したいと思います。

●図形を描く【図形ツールをつかう】

ダブルクリックすると変の数を換えられます。つまり何角形にするか選べます。

↓

[長方形ツール]

[多角形ツール]

[スターツール]

[角丸長方形ツール]

[楕円形ツール]

[フレアツール]

長方形ツールを長押ししていると、6種類の図形ツールが出てきます。フレアツール以外は、カーソルがに変わります。ドラッグして引っ張れば、それぞれの図形が描けます。

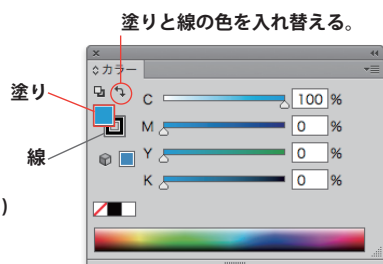
この時にoption(alt)キーを押すと、図形をクリックした場所を中心にして描けます。またshiftキーを押すと正方形や正円や正位置の多角形や星がかけます。

フレアツールだけはちょっと変わっています。使ってみるとなにやら変な図形が勝手に描けます。色も何か変です。でも、背景に青を敷いてみるとこの通り。

太陽光のような光の色になります。細かく設定したい際は、フレアツールをもって画面をクリックしてみましょう。オプションメニューが開きますよ。

●ベジェ曲線を描く【ペンツールをつかう】

ペンツールで描かれる曲線は「ベジェ曲線」と言われます。ペンツールを持ち、カチカチとクリックをして行けばクリックした点(アンカーポイント)同士を結ぶ直線(パス)が描けます。また、クリックして、次の点を打つ際に、マウスを押しながら引っ張るとベジェ曲線が描けます。



最初に打った点にペン先を持ってくると、アイコンの下にこんな印がでます。そこでクリックすると、パスが閉じられます。すると線から面になり色を塗ることもできます。閉じたパスはカラーパネルの塗りに色を入れると塗ることができます。

また邪魔なハンドルはペンツールのままパスをクリックすると消えますよ。

ハンドルを追加したい時はペンツールを長押しすると出るアンカーポイントの切り替えツールでパスを引っ張れば追加できるよ！

- ペンツール (P)
- アンカーポイントの追加ツール (Shift+P)
- アンカーポイントの削除ツール (Shift+Q)
- アンカーポイントの切り替えツール (Shift+C)

閉じたパスは塗りに色を入れると塗ることができます。

click! 1

click! 2

click! 1

click! 2

click! 3

click! 1

click! 2

click! 3

click! 4

2つめのアンカーポイントを打つ時に引っ張るとベジェ曲線を描けます。

★の箇所をダイレクト選択ツールで持って位置を変えると曲線の角度が変わります。

引っ張る

引っ張る

引っ張る

パスを打つたびに進みたい方向に向かって引っ張ると、自由自在にカーブが描けます。弧を調整したかったら、ダイレクト選択ツールでつかんで調整しよう！